

鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2021

1. 目的

鹿嶋市耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）に定めた目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者等に対する意識啓発・制度周知、耐震改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等を図ることが重要です。

このため、鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、取り組みの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とします。

2. 位置づけ

アクションプログラムは、促進計画「第2章 2 耐震診断・改修に係る基本的な取り組み方針」に基づき策定する。

4. 検証・公表

社会経済状況や関連計画の改定、アクションプログラムの進捗状況等に適切に対応するため、毎年度取組内容の検証、見直しを行います。アクションプログラムの取組に伴う実施・達成状況については公表します。

3. 取組内容・目標・実績

		令和3年（2021年）度取組内容	令和3年度目標
計 画	■ 財政的支援	1) 木造住宅の耐震診断士派遣事業を実施します。 2) 木造住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施します。	・ 耐震診断士派遣戸数：10戸 ・ 耐震改修費補助戸数：1戸
	■ 普及啓発等	1) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ①旧耐震住宅所有者に啓発用のチラシを配布します。（令和5年度完了予定） 2) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ①耐震診断結果報告時に耐震改修を促します。 ②耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、ダイレクトメール・電話等の方法により耐震改修を促します。 3) 改修事業者の技術力向上等 ①改修事業者の技術力向上に係る説明会等を実施します。（年1回以上） ②耐震改修事業者リストを作成して公表します。 4) 市民への周知普及 ①広報誌、ホームページ、FMラジオ等を通じて耐震改修の必要性について周知します。 ②一般住民を対象とした説明会、セミナー等を開催します。（年1回以上） ③パンフレットやチラシを作成して配布します。	前年度（令和2年度）までの実績・課題 令和2年（2020年）度実績 ・ 耐震診断士派遣戸数：0戸 ・ 耐震改修費補助戸数：0戸 平成31年（2019年）度実績 ・ 耐震診断士派遣戸数：6戸 ・ 耐震改修費補助戸数：0戸 平成30年（2018年）度以前の実績 ・ 耐震診断士派遣戸数：163戸 ・ 耐震改修費補助戸数：2戸